

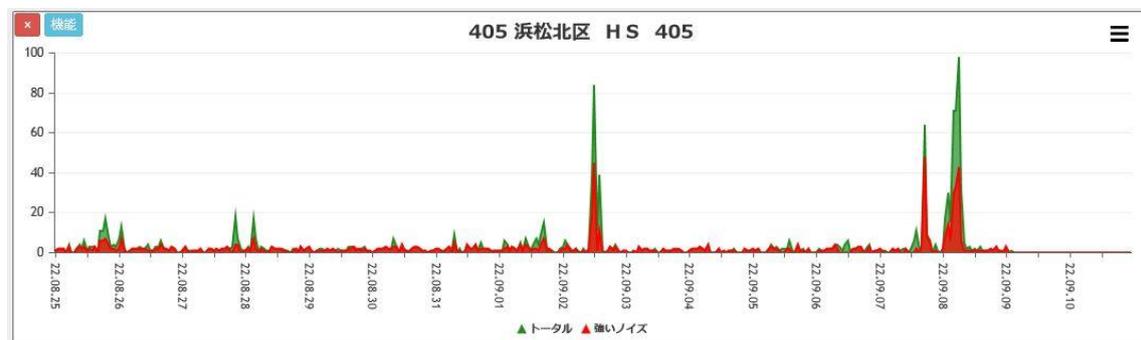
先日の逆ラジオ通信には“解除した中部、東海地区の大地震・・・今後の可能性について”として、“いったん解除した中部、東海地区の大型地震の可能性、ですが【浜松市浜北017】【長野安曇野】の減衰が続いており、伊勢の各データ【伊勢B261】【伊勢C330】【三重志摩】などがいったんリバウンドしたあとで、再度、減衰傾向になっていて もう少し警戒を続けたいと思います”としました。

その後、昨日9月8日に御前崎、浜松北区、豊橋244と345、福井、長野 安曇野、三重志摩に同期した1本立ちが出ています。そして安曇野、伊勢E481、三重志摩、伊勢C330が減衰一収束してきています。この週末が満月でトリガーの期間に入っており中部、東海地区の大型地震の可能性について、いよいよ注意が必要です。

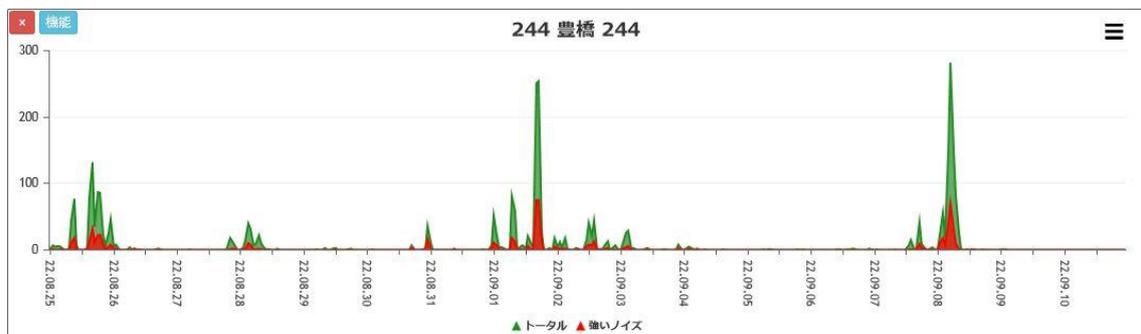
御前崎 15日間データ



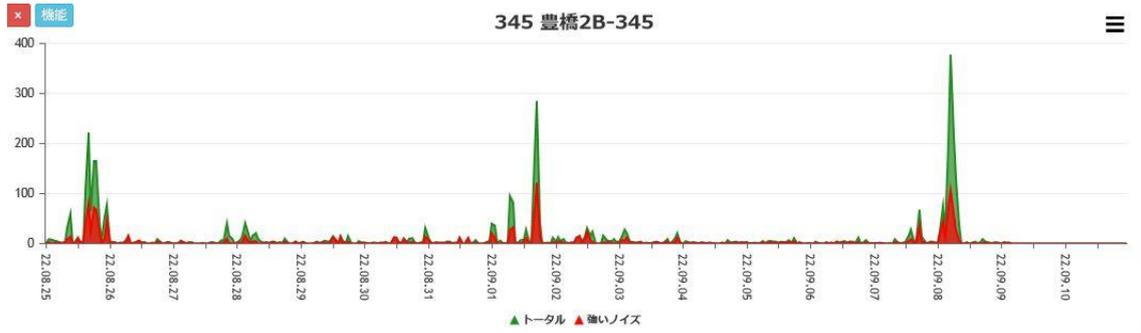
浜松北区 15日間データ



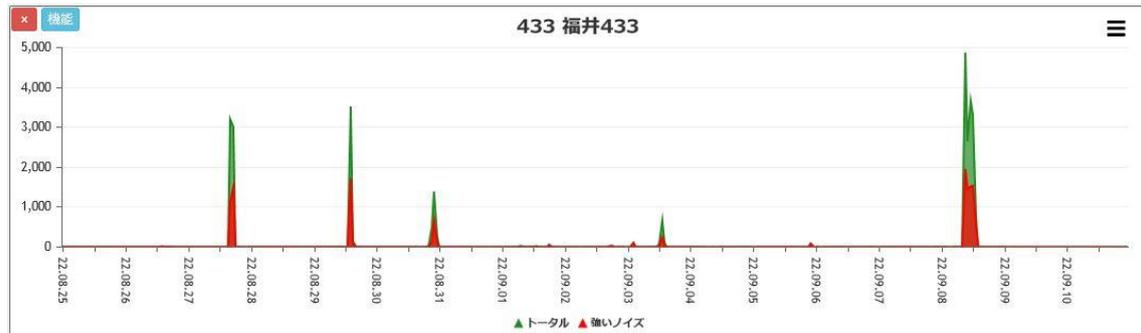
豊橋244 15日間データ



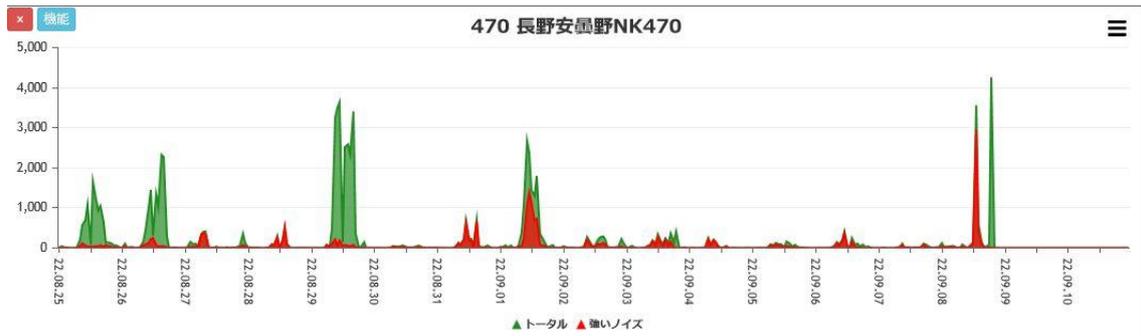
豊橋B345 15日間データ



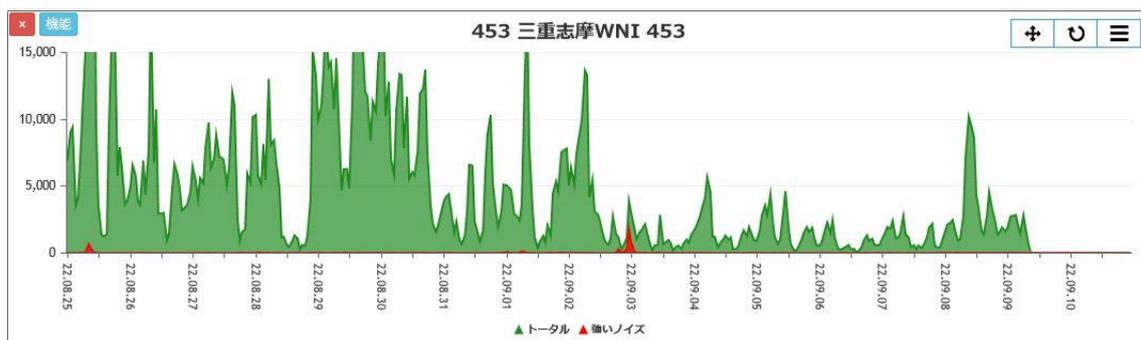
福井 15日間データ



長野 安曇野 15日間データ



三重志摩 15日間データ

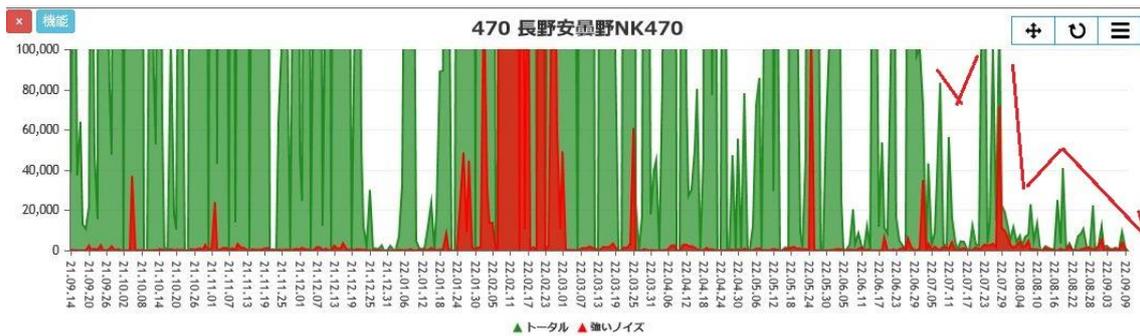


その他

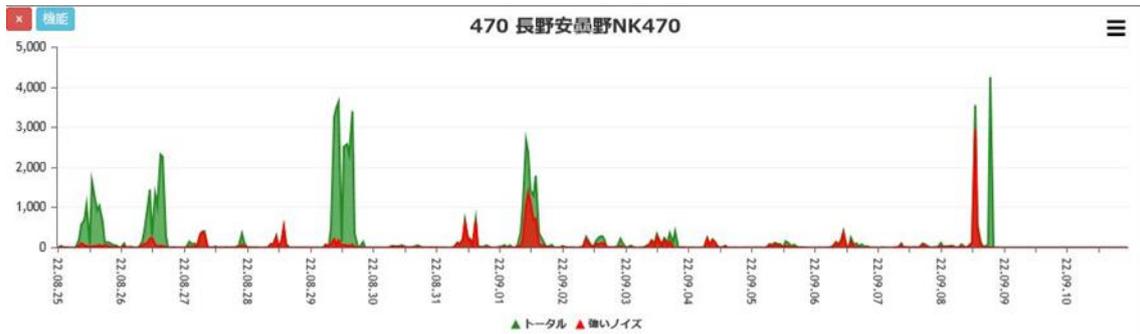
1、長野 安曇野の減衰一収束 安曇野 365日間（日毎）データ



安曇野 365日間（日毎）データ（拡大）



安曇野 15日間データ



2、伊勢E481の減衰一収束 > 伊勢E481 90日間データ



伊勢E481 15日間データ



3、三重志摩の減衰一収束

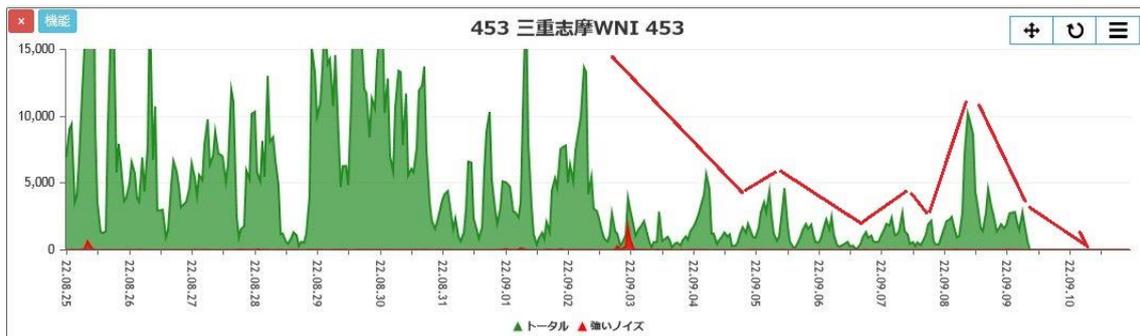
三重志摩 365日間データ



三重志摩 60日間データ



三重志摩 15日間データ



4、伊勢C330の減衰>伊勢C330 30日間データ



参考 京都伏見 15日間データ>9月6日に幅のある1本立ち(塊状)データが出現

